



感染性胃腸炎に注意 手をよく洗いましょう！

令和元年 10月23日
富山県感染症情報センター
(0766-56-5431 直通)
(0766-56-8142 細菌部)
(0766-56-8143 ウイルス部)

感染症発生動向速報

(令和元年 第42週分・10月14日～10月20日)

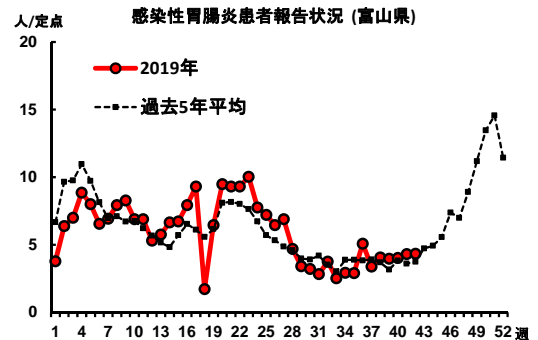
《 インフォメーション 》

● 感染性胃腸炎

今週、県内の感染性胃腸炎の定点医療機関あたりの報告数が先週(4.31)とほぼ同数の4.34人となりました。県内における感染性胃腸炎の報告数は、例年、11月頃から12月頃にかけて増加する傾向があるため、医療機関では今後、新たな患者発生に注意が必要です(図参照)。

感染性胃腸炎は、細菌またはウイルスなどの病原体による下痢、おう吐を主症状とする感染症の総称です。

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は1年を通して発生しますが、特に冬季に流行します。ノロウイルスは手指や食品などを介して経口感染し、24～48時間の潜伏期を経て、吐き気・嘔吐・下痢・腹痛等を引き起こします。抗ウイルス薬はありませんので、輸液等による対症療法が中心になります。特に、乳幼児や高齢者では、脱水症状を起こしたり、体力を消耗しないよう、水分と栄養の補給を十分に行う必要があります。また、ノロウイルスの排出は症状が消失した後も数週間ほど続きます。次の事項に注意して、家庭内や施設内での感染を予防しましょう。



- 食事の前やトイレの後などには、必ず手を洗う。
- 下痢やおう吐等の症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしない。
- 糞便や吐物は、マスク・手袋を着用したうえで、塩素系消毒剤等を用いて処理する。
- 加熱が必要な食品はしっかり加熱(中心部が85℃～90℃で90秒以上)して食べる。

《 全数報告の感染症 》

二類感染症 結核 3件 (①②共に第41週診断分 ①70歳代、男性 ②80歳代、女性 ③30歳代、男性)

三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 1件 (30歳代、女性、O157, VT1VT2)

五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件 (60歳代、男性)

侵襲性肺炎球菌感染症 1件 (70歳代、女性)

梅毒 2件 (①第37週診断分：50歳代、男性、無症候 ②40歳代、男性、無症候)

百日咳 2件 (①②共に10歳未満、男性)

《 定点報告の感染症 》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週 (増減)	先週
1位	感染性胃腸炎	4.34 (↑)	4.31
2位	手足口病	2.55 (↑)	2.38
3位	RSウイルス感染症	1.52 (↑)	1.34
4位	ヘルパンギーナ	0.97 (↓)	1.62
5位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.83 (↓)	1.07
6位	インフルエンザ	0.73 (↑)	0.44

この内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます
アドレス <http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>

○感染症発生動向調査報告状況（令和元年第42週 令和元年10月14日～令和元年10月20日）

分類	疾患	今週報告分（第42週）					累積報告数						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
二類感染症	結核					1	1	21	12	48	26	45	152
三類感染症	細菌性赤痢								1				1
	腸管出血性大腸菌感染症			1			1		3	7	5	11	26
四類感染症	E型肝炎							3		2			5
	A型肝炎							2					2
	つつが虫病							1					1
	デング熱											1	1
	レジオネラ症							4		14	10	19	47
五類感染症	アメーバ赤痢											4	4
	ウイルス性肝炎									1			1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症									4	1	3	8
	急性弛緩性麻痺									1			1
	急性脳炎											2	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症									2	3	6	11
	後天性免疫不全症候群											6	6
	侵襲性インフルエンザ菌感染症					1	1			1	3	2	6
	侵襲性肺炎球菌感染症			1			1	1		9	8	9	27
	水痘（入院例）							1	2			5	8
	梅毒					1	1	1	1	2	1	16	21
	播種性クリプトコックス症											1	1
	破傷風									1			1
	百日咳				1	1	2	1	5	74	63	97	240
	風しん								1			3	4
	麻しん									1	2		3
	定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ	7	3		6	19	35	1,445	942	3,179	1,705	3,750
		1.00	0.60		0.86	1.19	0.73						
RSウイルス感染症		1		14	6	23	44	40	69	292	115	433	949
		0.25		1.75	1.50	2.30	1.52						
咽頭結膜熱		2		1		3	3	181	22	237	50	197	687
		0.50		0.13		0.10							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1	1	11	1	10	24	117	124	661	252	1,070	2,224
		0.25	0.33	1.38	0.25	1.00	0.83						
感染性胃腸炎		32	14	33		47	126	1,121	896	1,430	480	3,301	7,228
		8.00	4.67	4.13		4.70	4.34						
水痘						1	1	19	20	48	15	249	351
						0.10	0.03						
手足口病		8	5	11	6	44	74	220	249	1,083	280	1,429	3,261
		2.00	1.67	1.38	1.50	4.40	2.55						
伝染性紅斑			1	4		10	15	123	72	466	123	676	1,460
			0.33	0.50		1.00	0.52						
突発性発しん				6	1		7	31	33	190	42	170	466
				0.75	0.25		0.24						
ヘルパンギーナ		4		12		12	28	148	118	324	74	287	951
		1.00		1.50		1.20	0.97						
流行性耳下腺炎			1			1	4	7	10	1	24	46	
			0.13			0.03							
急性出血性結膜炎										13		13	
流行性角結膜炎			1		2	3	1	10	31	29	9	80	
			0.50		1.00	0.43							
細菌性髄膜炎									1			4	5
無菌性髄膜炎							2	1				1	4
マイコプラズマ肺炎			1			1		6	8			1	15
			1.00			0.20							
感染性胃腸炎（ロタウイルス）							1		8	7	2	18	
インフルエンザによる入院患者（*）				1		1	1		2	3		4	10

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じる場合があります。

*インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和元年第36週(9月2日)～の集計です。

インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

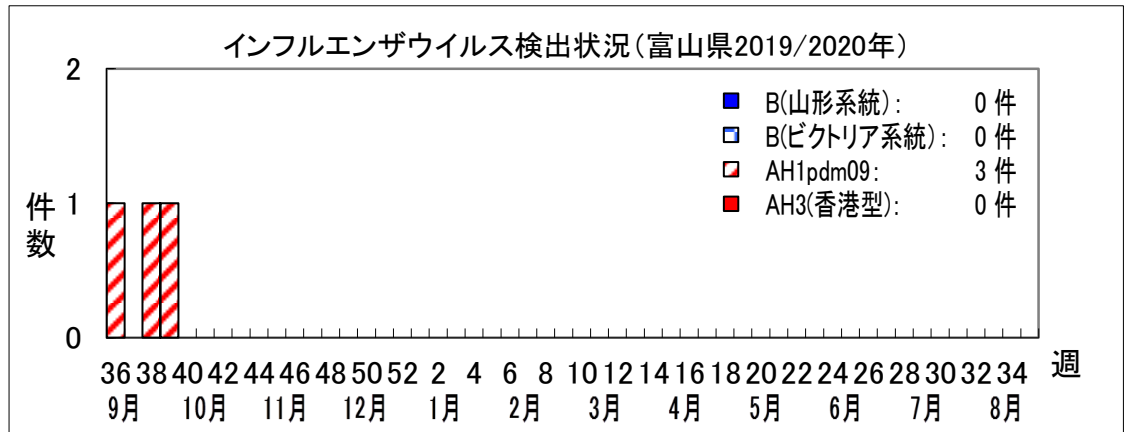
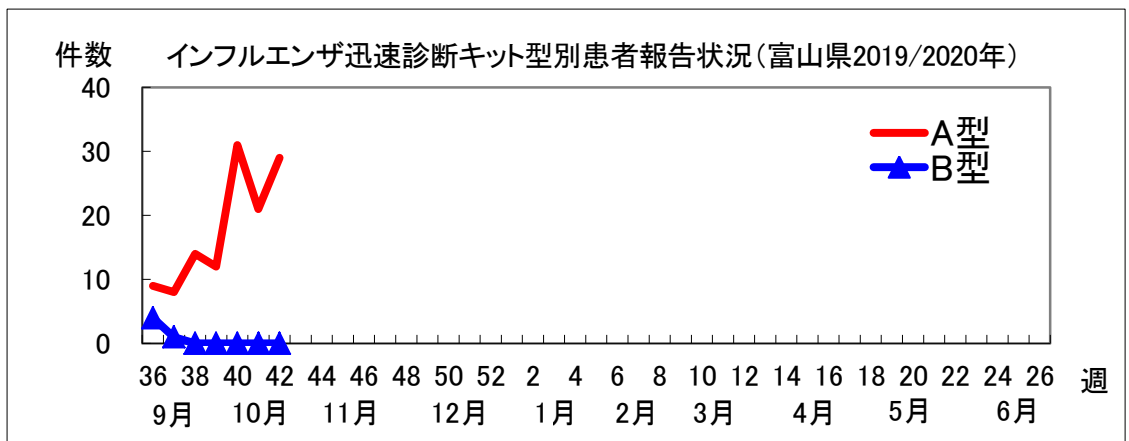
現在、下の表によると、A型が82.9%となっています。

第42週(10/14～10/20)：富山県 0.73人/定点

(単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 ^{※2}	合計
		A型	B型		
新川	1 / 7	7	0	0	7
中部	2 / 5	3	0	0	3
高岡	0 / 13	0	0	0	0
砺波	3 / 7	5	0	1	6
富山市	5 / 16	14	0	5	19
富山県	11 / 48 ^{※1}	29	0	6	35
富山県累計(2019年36週～)		124	5	8	137

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が11か所あったことを示します。
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



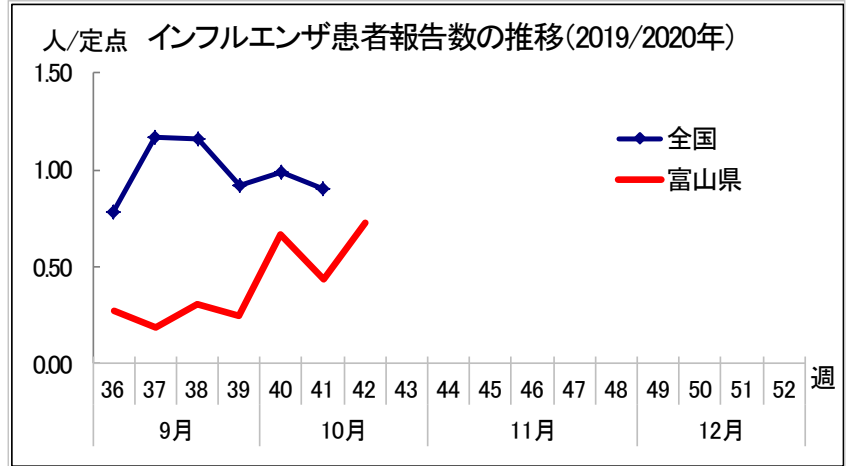


● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第 42 週 (10/14~10/20) : 富山県 0.73 人/定点

新川 HC (1.00)、中部 HC (0.60)、高岡 HC (0.00)、砺波 HC (0.86)、富山市 HC (1.19)

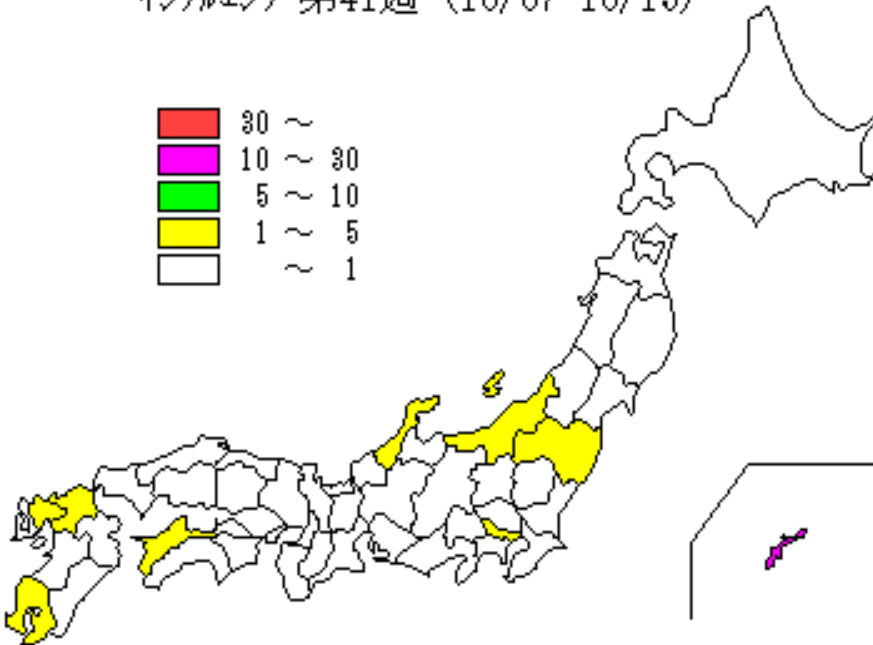
県内のインフルエンザの患者報告数は、先週(0.44)と比べ増加しました。流行入りの目安である定点医療機関あたり 1.00 人を超えていませんが、学級閉鎖が累計 2 件報告されています。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第 41 週 (10/7~10/13)

全国患者報告数は、定点医療機関あたり 0.90 人となり、前週の 0.99 人より減少しました。23 道府県で前週より増加しています。21 都府県で前週より減少しています。

インフルエンザ第41週 (10/07-10/13)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	0.77	滋賀県	0.25
青森県	0.26	京都府	0.89
岩手県	0.82	大阪府	0.22
宮城県	0.37	兵庫県	0.26
秋田県	0.19	奈良県	0.13
山形県	0.17	和歌山県	0.22
福島県	1.10	鳥取県	0.21
茨城県	0.45	島根県	0.03
栃木県	0.18	岡山県	0.20
群馬県	0.11	広島県	0.38
埼玉県	0.50	山口県	0.57
千葉県	0.66	徳島県	0.19
東京都	1.01	香川県	0.06
神奈川県	0.78	愛媛県	1.07
新潟県	1.56	高知県	0.17
富山県	0.44	福岡県	1.76
石川県	1.06	佐賀県	2.77
福井県	0.57	長崎県	0.84
山梨県	0.34	熊本県	0.59
長野県	0.10	大分県	0.59
岐阜県	0.22	宮崎県	0.88
静岡県	0.45	鹿児島県	4.08
愛知県	0.68	沖縄県	18.02
三重県	0.48	全国	0.90